

南の風

第9号

2月行事予定

5日(木)	6・8交流学習会	18日(水)	1・2年 授業参観
6日(金)	漢字検定		学級・学年PTA
10日(火)	学年末テスト	19日(木)	学級生徒会
11日(水)	建国記念の日	25日(水)	全校朝会
12日(木)	学年末テスト	26日(木)	学年生徒会・専門部会
13日(金)	学年末テスト		
14日(土)	土曜授業		
	1・2年 ARM*S タイム		
17日(火)	学年朝会		

Web版二次元コード →

1・2年生が作成し、入試激励会で披露した「応援メッセージ」の画像も紹介されています。



3学期「ゼロ学期」スタート

2026（令和8）年、そして3学期がスタートしました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、始業式の日、「3学期は新学年のゼロ学期です。」という話をしました。

ゼロ学期とは、「次の学年を最高のスタートで迎えるための助走期間」という意味です。

1年生は2年生になる準備を、2年生は最高学年として学校を引っ張る準備を、3年生は新たな生活へ向けての準備を、この3学期で整えていこうということです。今の自分を見つめ直し、足りない部分を補い、強みをさらに伸ばす。それがゼロ学期の過ごし方です。

各学年の様子を見ていくと、個人差があります。意識的に取り組んでいる人もいますが、まだまだこれからという人もいます。

3学期はあっという間に終わります。だからこそ、「あのとき頑張ればよかった…」と後悔しないような毎日を送ってほしいものです。

学習面、生活面、それぞれの分野で、さらに自分を高められるよう、学校としてもサポートしてまいります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

【閑話名言】

勉強するから、何をしたいか分かる。

勉強しないから、何をしたいか分からない。

ビートたけし（タレント、俳優、映画監督）

→ 物事を学ぶ中で興味が出てきたり、人生の中で何をしたいのかが見えてきたりすることです。

心に届く言葉

○ 3学期始業式(3学期の決意より) 1/8(木)

3学期は、3年生になる準備の学期だと言われています。1年後の受験や進学を意識しながら、目標を立てて意欲的に学習に取り組んでいきたいです。また、学級全体が3年生になる意識をもって充実した学校生活を送れるよう、総務として学級をまとめていきたいと思えます。

【24H 総務 山本】

○ 入試激励会より 1/14(水)

受験を間近に控えた先輩方に向けて、応援メッセージを書かせていただきました。目指している進路に無事「合格」できるように、このようなデザインにしました。これからのラストスパートをこのメッセージとともに、頑張ってください。

【生徒会給食部 部長 23H 原園】

【生徒会保健部 副部長 12H 若松】

読書の楽しさ 養護教諭 奥山めぐみ

○ 悩みの「出口」は、本の中にある

悩みの中にいた私を救ってくれたのは、小林正観さんの「人に優しく、自分に甘く」という本の中の『念を入れて生きる』という言葉です。「念」という字は「今」の「心」と書きます。それは、まだ見ぬ未来を不安がったり、過去の後悔に縛られたりするのではなく、「今、目の前にいる人を大事にし、今、目の前のことを大事にする。」という生き方です。

答えの出ない不安に迷ったとき、この視点は私にとって暗い迷路を抜け出す光になりました。慌ただしい日々の中ですが、本の中にある「誰かの一言」に救われる瞬間を、これからも大切にしていきたいと思っています。